

誠美だより

2

2016/FEB
誠美保育園



立ち上がったのは

例年より温かい冬だと油断をしていたわけでもないのですが、1月の積雪には少し慌てました。年々精度の上がる予報に、救われているのか、脅かされているのか。大人の杞憂をよそに、保育園に訪れた今シーズンの初雪を、子どもたちは大いに楽しんでいました。

途中で雨に変わった水気の多いベチャベチャ雪では、子どもたちも少し物足りないかなと案じたのですが、園庭に関しては思いの外柔らかな雪。芝生が根を下ろした吸湿性の高い土壌が、雪の水気を吸ってくれているようでした。なるほど、芝生はこういうところでも活躍してくれるのだと新たな発見がありました。

それでも、いつもよりは水気を含んだ雪は、夜をくぐる度にどんどん硬くなっていくようで、雪遊びのバリエーションの展開に若干不安があった事も事実。さすがにこれじゃあ「かまくら」作りは無理だろうな；駐車場の雪かきをしながら、その重い手応えにそんな事を考えていました。

少し雪をかく手を休め、滑り台の築山で

ソリ滑りに興じる一群を眺めていた時、その麓の先の方で、雪で作った壁のようなものが立ち上がりつつあるのに気づきました。この重く硬い雪をどうやって？とよく観察してみると、ブロック状に切り出した雪の塊を、ひとつ一つ積み上げて構築されていました。そう言えば、硬い雪に閉ざされた厳冬地に住むエスキモーは、確かにそうやって家（イグルー）を作っていたような：そんな事も思い出しました。

この建築に関わっている子どもや保育者たちが、イグルーを知っていたのかは定かではありませんが、どうしても作ってみたという欲望は、新たな知恵を発揮させるものなのだと、感心してそのようすを眺めていました。（この誠美製イグルー、その後、複数の壁を立ち上げ、そこに板を渡して屋根を構成。屋上に灯されたキャンドルが夕闇に揺れていました。）

園の駐車場は歩道と区切るため、20センチ幅くらいの細長い花壇を設けています。そこに、子どもたちに手伝ってもらいながら、この冬はパンジーやサクラソウを植えていましたが、それもこの雪にすっぽりと覆われてしまいました。なので、その手前

で雪かきのスコップを置き、花の茎が折れてしまわないよう、手でそおつと雪を取り除くのですが、雪の重みで全体がなぎ倒されたような格好で姿を表します。少し悲しい気持ちになりながら、作業を先へと進めてしばらくして戻ってみると：なんとそこには、長い茎を地面から起こし、天へ向けて花弁を広げ始める姿がありました：わずか数十分の間に。

この驚くべき復元力というのは、生まれながらに生命がみな持っているものなのでしょう。誰にでも必ず失敗や挫折、時には災難だつて降りかかります。生きていくというのは復元をどれだけ繰り返せるのか、という事なのかもしれません。この力をつきたい：白い園庭を走る子どもたちを眺めながら、そんな事も考えていました。

エスキモーのブロックの積み方は、円を描くように螺旋状に上へと積み上げながら、その円を徐々に小さくしていくことで、天井まで作ってしまう事を後で知りました。自然と格闘しながら時間をかけて醸成された知恵の結晶には：かないません。

園長 折井誠司

今年度最後の懇談会へ

2月20日(土)は今年度最後の懇談会です。保護者のみなさんといっしょにこの一年を振り返りながら、来年度への抱負を語り合いたいと思います。

また例年通り、園全体のことをお話する時間も設け、次の内容を予定しております。

- ・ 大改造!! 劇的ビフォーアフター〜修繕工事を終えて
- ・ 利用者調査結果のご報告
- ・ 次年度に向けて(受入定員、保育標準時間、行事日程など)

保護者どうし、コミュニケーションをとることのできる貴重な機会でもありますので、ぜひご参加をお願い致します。

カレンダー	
2月	2 (火) 誕生会(豆まき)
	3 (水) 乳児健診
	4 (木) 発育測定 (012)
	9 (火) 防災訓練
	10 (水) 発育測定 (K)
	15 (月) 保育参観週間 ※ 19日まで
	20 (土) 懇談会

その際、いくつかのお願いがございます。

- ・ 懇談会では多くの保育室を使用するため、保育スペースがかなり制限されます。可能な限り、ご家庭での保育にご協力下さい。また、小学生以上のお子さんをお預かりすることはできません。特別な事情のあるご家庭は、必ずご相談下さい。

- ・ 駐車場は利用できますが、混雑の状況によっては、駐車できない場合やすぐに出庫できない場合があります。をご承知おき下さい。可能な限り車以外の方法でご来園下さい。

ぜひとお誘いをしている中、大変恐縮なのですが、各ご家庭の小さな協力が、いつも、保育園の運営や子どもたちの充実した毎日の大きな支えになっています。

よろしくお願い致します。

- 編集 誠美保育園
- 編集人 折井誠司
- 発行人 折井誠司
- 印刷所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0364 東京都八王子市南大沢5-12
電話 042-6775-1555
ファックス 042-6775-643
Email seihohokuen.jp
http://hokuen.jp/